

② 「ひがし北海道」広域観光プロジェクト

十勝・オホーツク・
釧路・根室連携地域

【概要・目的】

北海道新幹線の開業や北海道横断自動車道(道東道)の更なる延伸、外国人観光客の増加や旅行形態の多様化といった様々な時代の流れを的確に捉え、道東の優れた自然環境をはじめとする多彩な観光資源、広大な畑作酪農地帯や豊富な漁業資源など各地域個々の魅力を一層向上させるとともに、道東4地域間連携による相乗効果を高め、道東地域全体への誘客促進を図っていきます。

【施策展開】

これまでの主な取組実績

■ 「ひがし北海道」の一体的な観光ブランドづくりによる誘客促進

【道東関係者ネットワーク構築】

- ・道東4振興局連携推進検討会の開催など

【地域資源の活用や情報発信】

- ・国内外等における観光プロモーションの実施
- ・国内富裕層向けの長期ツアー実施や滞在型観光モデルの構築など

【観光客誘致のための地域連携】

- ・広域周遊ルート形成促進事業事務局の連携調整

■ 交通ネットワークを利用した地域間連携の強化

【道東交通モード間・事業者間連携促進】

- ・「シームレス交通戦略推進会議」の設置・開催
- ・JRから路線バスへ利用促進の円滑化

【ひがし北海道5空港の連携強化】

- ・路線維持プロモーションや航空会社や国等への要請

【高規格道路の利用促進】

- ・全線早期完成の要請(期成会重点要望事項)

【新幹線効果の道東への波及推進】

- ・利用促進に向けた気運醸成を図る事業の実施
- ・新幹線インスタグラムフォトコンテストの開催など

令和元年度の主な取組

■ 「ひがし北海道」の一体的な観光ブランドづくりによる誘客促進

【道東関係者ネットワーク構築】

- ・道東4振興局連携推進検討会の開催など

【ひがし北海道ブランド発信】

- ・NHK連続テレビ小説「なつぞら」を最大限活用の上、関西・首都圏の百貨店等での物産展において観光資源のPRなど
- ・十勝管内のインスタ映えするスポットを取りまとめたマップ等の作成、SNSによる情報発信・拡散キャンペーンなど

【観光客誘致のための地域連携】

- ・広域周遊ルート形成促進事業事務局の連携調整など

■ 交通ネットワークを利用した地域間連携の強化

【道東交通モード間・事業者間連携促進】

- ・「シームレス交通戦略推進会議」の設置・開催
- ・JRから路線バスへ利用促進の円滑化

【ひがし北海道5空港の連携強化】

- ・路線維持プロモーションや航空会社や国等への要請

【高規格道路の利用促進】

- ・全線早期完成の要請(期成会重点要望事項)

【新幹線効果の道東への波及推進】

- ・利用促進に向けた気運醸成を図る事業の実施

今後の取組を進める上での主な課題

■ 「ひがし北海道」の一体的な観光ブランドづくりによる誘客促進

- ・道内の観光入込数が道央圏に集中していることから※1、誘客の更なる促進に向けて4地域一体で取り組むほか、更なる効果を求めて、プロモーションの手法等の検討や再構築

- ・十勝の観光入込客数の宿泊客や道外客の割合は、道内他地域と比較すると、低い傾向にあることが課題となっているため※2、十勝の潜在的な観光の魅力を顕在化させ、十勝の知名度アップをはじめ、誘客や長期滞在等の促進に向け、地域一体となった取組が求められる

■ 交通ネットワークを利用した地域間連携の強化

- ・外国人観光客に向けた案内表示等の基盤整備と多言語化
- ・道内空港の一括民間委託の動向把握と調整
- ・道東道の全線早期開通へ向けた地域全体の連携
- ・道南から道東への二次交通の検討

※1道央55.4% 道東4振興局19.9%(H30年度)

※2宿泊客の比率: 全道18.8% 十勝16.7%
道外客の比率: 全道32.0% 十勝25.9%(H30年度) 以上、道調べ

【KPIの状況】

	H26(基準)	H27	H28	H29	H30	R1	R2(目標)
道東地域への観光入込客数	2,620万人 (H25)	2,826万人 <進捗率> 95%	2,704万人 <進捗率> 91%	2,948万人 <進捗率> 99%	2,900万人 <進捗率> 97%		2,987万人 (道東4振興局)
		1,035万人 <進捗率> 98%	956万人 <進捗率> 91%	1,042万人 <進捗率> 99%	1,033万人 <進捗率> 99%		1,046万人 (十勝地域)

② 「ひがし北海道」広域観光プロジェクト

十勝・オホーツク・
釧路・根室連携地域

【施策展開】

令和2年度の主な取組

■「ひがし北海道」の一体的な観光ブランドづくりによる誘客促進

【道東関係者ネットワーク構築】

- ・道東4振興局連携推進検討会の開催（道（道東4振興局））

【観光客誘致のための地域連携】

- ・道東へのさらなる誘客促進に向け、令和2年1月より施設運営事業が開始された道内7空港の一括民間委託の動向に注視し、今後の各空港における事業について情報収集する（道（道東4振興局））
- ・道央圏において、道央圏から道東地域への誘客促進のためのプロモーションを実施（道（道東4振興局））
- ・道東地域への誘客促進のため、道東4振興局が連携し、道外において合同観光プロモーションを実施（道（道東4振興局））
- ・広域観光周遊ルート形成計画は、平成31（令和元）年度をもって計画期間が終了するが、各地域の行政や観光事業者などが連携し、地域内の関係者による合意形成を図る場として存続する地域部会の事務局として連携調整を実施（道（道東4振興局））

■交通ネットワークを利用した地域間連携の強化

【地域資源の活用や情報発信】

- ・「シームレス交通戦略推進会議」の開催・会議での議論を踏まえたモデル事業の実施
- ・JRから路線バスへの円滑利用促進など

【高規格道路の利用促進】

- ・期成会の重点要望事項として全線早期完成の要請

【新幹線効果の道東への波及推進】

- ・道民利用促進の気運醸成を図る事業の実施など